

2. 目標達成計画

事業所名 グループホームあおいの家

作成日 令和5年9月23日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	利用者様の思いや希望に添って、自宅の庭先までのドライブ、近くの公園や近隣への散歩、少人数でのドライブ、通院介助の家族との外出の機会を設けているが日常的に実施できていない。	日常的に、利用者様が、戸外の行きたいところへ出かけることができる。	①運営推進会議参加者からの意見をサービスの向上につなげる。 ②できるだけ楽しんで外出ができるような工夫・支援についての話合いの機会を設ける。 ③通いの場や馴染の人や地域の人々の訪問の場のアイデアを募り、事業計画の構想を立てる。 ④事業所と地域とのつきあいを検討する。今年度は地域の運動会への参加等	6カ月
2	10 22	運営に関する職員の意見を反映しつつ、利用者様本位のケアの実施について、ご家族アンケートの回答結果から、一部ご満足頂けていない点がある。	家族の事情に配慮して利用者様のケアの実情など説明が丁寧に行われ、利用者の現状に則した計画となるように取り組むことができる。	①職員の利用者様本位のケアや家族へのアプローチに生かせる研修会参加や職員の資格取得のためのバックアップ体制の整備 ②苦情対応や目安箱の設置 ③職員の意見要望の把握 ④チームでつくる介護計画とモニタリングの継続と手法の見直し	6カ月
3	13	火災や地震、水害等の災害時に、地域との協力体制がマニュアル上はできているが、実践の訓練ができていない。	火災や地震、水害等の災害時に、地域との協力体制を築くことができる。また、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を職員全員が身に付ける。	①災害対策・BPC作成に関する話合い ②運営協議会のメンバーによる協力、体制づくりとその実践訓練 ③備蓄品の定期点検 ④防災への意識共有：地域防災訓練への参加計画。地域住民との協働による避難訓練マニュアルの作成やシミュレーション訓練	6カ月
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。